

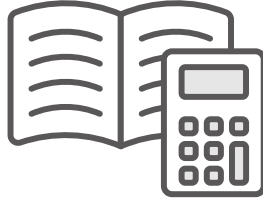
2024年度 予算のお知らせ

2月に開催された組合会において、2024年度予算が可決・承認されましたので、その概要をお知らせします。

一般勘定

◆ 予算総額

159億4,100万円



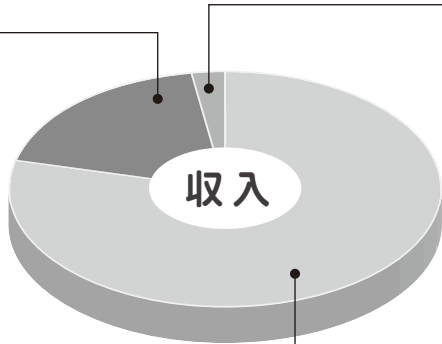
一般勘定基礎数値

- 一般保険料率
保険料率9.2%(被保険者3.677% 会社5.523%)
- 平均加入者数
一般(従業員・任継)
被保険者20,633人(前年度比 ▲357人)
被扶養者20,530人(前年度比 ▲349人)
特退
被保険者 411人(前年度比 ▲161人)
被扶養者 341人(前年度比 ▲134人)
- 平均標準報酬月額
一般(従業員・任継)423,879円(前年度比 ▲4,774円)
特退440,000円(前年度比 3,052円)

繰入金 3,000百万円

収入の不足分は積立金を取り崩して補填します。

事業収入・他
360百万円



保険料収入 12,581百万円

みなさまと事業主さまから納めていただく保険料。健保組合の主たる財源です。

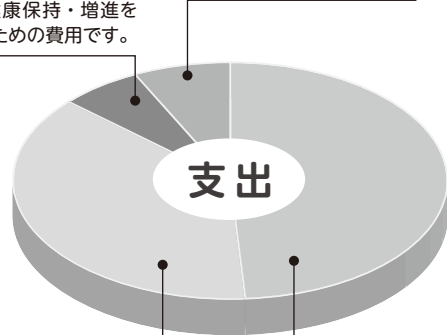
保健事業費・その他

1,000百万円

みなさまの健康保持・増進をサポートするための費用です。

予備費

1,108百万円



納付金 6,023百万円

高齢者医療を支えるために国に納める費用です。

保険給付費

7,810百万円

みなさまの医療費や各種給付にあてられる費用です。

※端数処理の関係で合計が合わない場合があります。

健康保険組合を取り巻く状況は、円安進行やウクライナ情勢等に起因する国内の物価が上昇しているなか、新型コロナウイルス感染症の5類移行で行動制限が緩和されたことから医療費の増加傾向が強まり、また、団塊の世代が後期高齢者へ移行し始めたことに伴う国への納付金増加など、非常に厳しい局面を迎えています。

当組合ではこうした状況のなか、2024年度は積立金を取り崩して収支バランスを取ることににより、保険料率「9.2%」を据え置き、予算総額159億4,100万円の予算としました。

健保財政としては4年連続で最終赤字が見込まれるなかで、積立金を取り崩しての予算編成には限界があることから、2025年度においては具体的な保険給付制度の見直しとともに、保険料率を引き上げる方向で健保財政の健全化を進めてまいります。

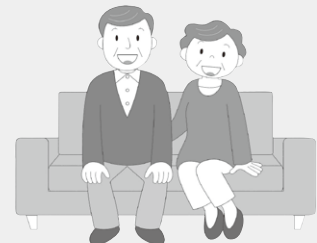
介護勘定

◆ 予算総額

18億200万円

介護勘定基礎数値

- 介護保険料率
保険料率1.7%(被保険者0.85% 会社0.85%)



収入

科目	予算額(百万円)
介護保険収入	1,802
繰入金	0
その他	0
合計	1,802

支出

科目	予算額(百万円)
介護納付金	1,602
その他	2
予備費	198
合計	1,802